

3類型	農林水産物	通巻番号	3-21-128
地域資源名	トマト・イチゴ・大豆・梨・栃木のお米	認定日	平成22年2月10日
地域	栃木県栃木市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名：栃木県女性農業士が選んだ栃木県産野菜・果物をベースにした和菓子の開発・販売

会社名：株式会社もめん弥

所在地：栃木県栃木市新井町1002番地1

連絡先：TEL：0282-91-1211

H P：http://www.momenya.com/

FAX：0282-91-1255

事業概要(新たな活用の視点)

・栃木県は世界遺産の日光や那須・鬼怒川温泉を抱えていながら知名度は低く、日本一や二位・三位の農産物がありながら栃木県の知名度・イメージが低いのが現状である。
 ・このたびの事業では、栃木県の地域産業資源である農産品野菜(トマト他)と果物等(イチゴ他)を、栃木県女性農業士が生産・厳選した新鮮な野菜・果実を使った、ヘルシーな「和菓子」を開発することにより栃木産ブランドの知名度向上を目指す。
 ・開発する製品は、女性農業士等の生産農家との契約栽培による栃木県産野菜等を使ったベジタブル和菓子である。本来、和菓子はあずき・小麦等の穀物を使用しての菓子であるが、野菜・果物等素材を前面に出したものは少なく、この度開発する和菓子は素材生産者と野菜・果実素材を前面に謳ったものである。
 ・また、ジュニア野菜ソムリエが中心となり、栃木県女性農業士(102人認定)と連携を図り生産者自らが素材の生産・厳選の助言を行うとともに、企画・開発・試作・広告宣伝・販売まで一貫してオール女性が担当するプロジェクトの商品開発である。



売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

・本事業では、地域産業資源である栃木県産の野菜・果物の特徴である高栄養価とヘルシーという機能性を活かし、すべてが県内産の原材料、生産履歴が明らかな低農薬野菜・果物、女性農業士が素材を生産・厳選、オール女性陣のプロジェクトというコンセプトは市場には見当たらない。

・また商品説明には素材を生産・厳選した女性農業士を前面に出すことを予定している。野菜・果物の配合比率を高めたり、野菜の食感を楽しむなど野菜・果物を主体とした和菓子は他には見当たらず、本製品は、競争力・優位性がある商品となる。

◆市場性

・菓子市場の規模は、平成20年全日本菓子協会統計調査によると2兆4,000億円であるが、和菓子市場の生産額は4,100億円、洋菓子市場の生産額は3,600億円となっている。和菓子は平成17年を下限として反転し、現在4,700億円程度まで回復している。また生産量も洋菓子は減少傾向、和菓子は増加傾向で推移している。市場の若者の和菓子回帰、若い男女性の和菓子志向、和菓子ブーム、健康志向やパティシエバブルがはじけて和菓子が新鮮に映るなどを背景に、20代～30代という層を中心にして、需要が伸びている。

◆販路

・販売は直販を主体とし、自社店舗で販売するとともに、今まで培ってきた全国の百貨店の口座を通じての百貨店や駅ナカ専門店及びホテルを予定している。

地域資源における関係事業者との連携

・本事業では栃木県、栃木県産業振興センター、栃木県農業者懇談会、栃木県農業振興公社、栃木商工会議所の支援協力のもと、JA栃木、栃木県女性農業士、地元原材料供給業者との連携、さらに素材を地元の一時的加工メーカーへ加工連携を行うことにより地域貢献の一端を担う。



「白玉いちごソース」



「いちご餡」



「トマト等野菜カステラ」